



平成 30 年度人材育成プロジェクトにやりほっと推進委員会

人プロYWT

(Y) やったこと / (W) わかったこと / (T) つぎにやること

場所
さくら

編集
野崎建治郎（本部事務局）

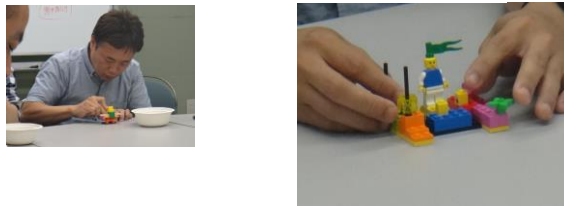
▼最後の委員会は、ひたすら作業…▼



(Y) やったこと…なにをやったか

平成 29 年 11 月から始まった指導職員研修部会が、平成 30 年 4 月に名前を変えた「にやりほっと推進委員会」。毎月ミーティングを行って準備を進め、5月にプレ、7月に本番を実施しました。全部で一年弱の取り組みのなかで、退職や業務多忙でメンバーの減少や交代はありましたが、何とか最後までたどりつくことができました！

▼作業のあとは、レゴで遊ぶ…▼



さくらでは 7 月後半から、朝の申し送りでにやりほっとを毎日 1 つ読みあげる、掲示板発信で提出を呼びかけるなどをし、報告書 27 件、いいねシール 188 個となりました。



(W) わかったこと…気づき、学び、感想

終了後に実施したアンケートから、「おもしろいですね！」と前向きに取り組んでくれた職員さんや、いろいろな思いや理由から取り組み自体に消極的（批判的？）な職員さんなど、様々な参加の度合いが見えてきました。率直なご意見を頂けてありがたかったです。

▲…ではなく、「レゴシリアスプレイ」というワークショップ手法で、これまでのふりかえりをしました

業務（タスク）に追われるだけの日々は辛いです。仕事のやりがいや価値、意義、意味、などを感じ直す機会に、にやりほっとがいくらかでもなれたとすれば、嬉しいです。



▲さくらは七夕形式にしました

▲こんな感じで短冊が増えていきました～

(T) つぎにやること…次回にむけて

にやりほっとは、この後成果報告書を取りまとめて終了になります。ご協力ありがとうございました。

最後の記念撮影！▶
やややつれている
気もしますが。。

本当にお疲れ様 ▶
でした～



ゆとりがあって初めて、仕事の価値や意義は感じる事ができるもの。ギスギス、イライラ、は大敵です。にやりほっとは終了しますが、今後も「ゆとり」や「余白」のための取り組みを続けていきたいと思ひます。



平成 30 年度人材育成プロジェクトにやりほっと推進委員会

人プロYWT

(Y) やったこと / (W) わかったこと / (T) つぎにやること

場所
こまえエリア

編集
芝雄一 (こまえ工房)

※こまえエリアとは、ポンテ、こまえ工房、みずきケアセンター狛江、相談支援センターみずき、グループホームパンダの総称です！



▲こまえ工房、
支援センターみずき
▼グループホームパンダ



▲あいとびあセンター
(ポンテ、みずきケアセンター狛江)



▲ポンテ

▲こまえ工房、相談みずき

にやりほっと掲示板の様子

▼みずきケアセンター狛江とグループホームパンダは掲示板を作るスペースがなかったのでファイル形式で閲覧していただきました。



▲こまえ工房、相談支援センターみずきにて
報告書を読み、「いいね！」シールを貼っています。

(Y) やったこと…なにをやったか

4 月よりにやりほっと推進委員会の活動が始まりました。初期は検討することが沢山あり推進委員会メンバーで話し合い、少しずつ内容が決まっていきました。5 月に「にやりほっとパイロット版」を 2 日間、「にやりほっとリハーサル版」を 2 週間ほど行い、結果を踏まえ修正を加えながら本番に臨みました。7 月の本番では、1 週間目はあまり報告書があがりませんでした。こまえ工房では職員の朝の打ち合わせで毎日アナウンスをしたり、ポンテでは終礼で「今日のにやりほっと」を皆さんで思い出していただいたりするなど各所で工夫をすることで報告書を出してくれる職員が増えてきました。同時に「いいね！」シールでの参加の職員も増えてきました。最終的に、こまえエリアでは報告書は 31 件、「いいね！」シールの総数は 407 となりました。

(W) わかったこと…気づき、学び、感想

今回は法人全体の取り組みということで途中から他事業所のにやりほっと掲示板の様子も写真で掲示させていただきました。

職員の中には「他のところもやっているですね！」と話している方もいました。日が経つにつれてにやりほっとに関する話を話している職員も増えてきていました。

(T) つぎにやること…次回にむけて

1 か月間のにやりほっと月間は無事に終了いたしました。至らない点多かったと思いますが、沢山の方に参加していただくことができて良かったと思います。近いうちにアンケート結果の報告等、お知らせできると思います。ご協力ありがとうございました。



平成 30 年度人材育成プロジェクトにやりほっと推進委員会

人プロYWT

(Y) やったこと / (W) わかったこと / (T) つぎにやること

場所
さくら

編集
柳田剛 (みずき)



▲ 障害者支援施設みずき です。



◀ にやりほっと
報告書の掲示
風景です。

▶ にやりほっと
BOXと報告
書をアネック
スに設置しま
した。



◀ みずきで実施し
た作業部会の様
子です。毎回白熱
した話し合いが
できました！

(Y) やったこと…なにをやったか

昨年度下半期は、男女共同参画センター横浜様やカブカブ光が丘様、足立区NPO活動支援センター様に訪問させて頂き、色々なお話しを聞く機会があり、自施設とは違う環境での支援や工夫などを多くのことを学びました。

下半期で学んだことに対し、私たち法人として取り組めることを「利用者や職員の新たな一面の発見」「職場でのコミュニケーションの拡大」等と見定め、4月より約4ヶ月間、にやりほっとの取り組みを行って来ました。

様々な問題点が挙がりましたが、ミーティングや会議を通して1つ1つ解決、また“パイロット版”や“プレ”等の試行を通して課題を見つけては解決していき、7月の本番を迎えました。結果31日間で10件の報告書、38枚の“いいね”シールでの参加がありました。

(W) わかったこと…気づき、学び、感想

法人全体での取り組みではありましたが、事業所よっての温度差が大きく出たと感じました。部署間での捉え方に大きな差が出て、今のみずきの現状を物語っていると感じました。

(T) つぎにやること…次回にむけて

今回限りではもったいないなと思います。もし次回、同様の取り組みを行なう機会があれば、今回の教訓を基に、更に進化した取り組みにしていきたいと思います。推進委員の皆様、協力頂いた職員の皆様、本当にお疲れ様でした、そして有難うございました。



平成30年度人材育成プロジェクトにやりほっと推進委員会

人プロYWT

(Y) やったこと / (W) わかったこと / (T) つぎにやること

場所
さくら

編集
小島陽子（リブイン）



◀ 第1回から第4回までの推進委員会です。朝から夕方まで話し合いです！▼



◀ 推進委員会も終わりに近づき、いよいよ大詰めです▼



◀ リブインさくらでは沢山の報告書ができました



▲ 第5回は推進委員会メンバーで仕上げ作業です。約1年近くこのメンバーで頑張りました。▶



(Y) やったこと…なにをやったか

平成29年11月6日に第1回の指導職員研修部会がスタートしました。2月まで、毎月会議があり、4月からはにやりほっと推進委員会となりスタート、8月までの5か月間「にやりほっと報告」に向けての取り組みを行ってきました。“長い道のり”ではありませんが無事に(?)終わる事ができました。プレ期間を経て7月の本番では、スタート時こそやや少なかったものの、2～3枚が提出されてからはどんどんと提出枚数が増え、最終的には報告書が34件、いいねシールが232個になりました。

(W) わかったこと…気づき、学び、感想

報告書を読んでみて、職員の皆さんのご入居者との関わり合いにほっとすることが多く、思わず“にやり”としてしまいました。普段感じている事を文章として提出して頂くと、色々な事に気づかされます。終了後に行なったアンケートの中でも前向きな意見が多くあがりました。「多少義務的な所があった」や、またやりたいですか？の質問に「どちらともいえない」等のこたえもありました。リブインさくらではほとんどの職員が参加してくれました。全体を通しての“やった感”は十分にあったと感じます。

(T) つぎにやること…次回にむけて

アンケートの結果のお知らせや、報告書のまとめを表紙をつけて冊子にして掲示します。それを読んで改めて振り返って頂ければと思います。

至らない点多かったと思いますが、皆様ご協力ありがとうございました！！